

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 10 月 3 日 (2019.10.3)

【公開番号】特開 2017-99875 (P2017-99875A)

【公開日】平成 29 年 6 月 8 日 (2017.6.8)

【年通号数】公開・登録公報 2017-021

【出願番号】特願 2016-226656 (P2016-226656)

【国際特許分類】

D 0 5 B 57/14 (2006.01)

D 0 5 B 65/02 (2006.01)

D 0 5 B 65/06 (2006.01)

D 0 5 B 47/04 (2006.01)

【F I】

D 0 5 B 57/14 B

D 0 5 B 65/02 B

D 0 5 B 65/06 A

D 0 5 B 47/04 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 8 月 20 日 (2019.8.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 1】

図 7 に従う構成グループは、図 1 から図 5 に従うそれぞれの構成グループに対して追加的に、図 7 に概略的に示されているリフト装置 49 を有している。リフト装置 49 は空圧シリンダとして設計されていてもよい。リフト装置 49 は中央制御装置 39 を介して制御可能である。リフト装置 49 はボビンハウジング 22 の底部とボビン 22 a の下方の底部壁の間に配設されている。リフト装置 49 を介して、図 2 に示唆されている移動経路 50 に沿った、ボビンハウジング 22 に対するボビン 22 a のリフト移動が達成され得る。ボビンハウジング 22 に対してボビン 22 a が持ち上げられた状態位置では、ボビン 22 a のカバー壁部 51 は、縁側で、これに対面するボビン収容部 52 を超えて、ボビンハウジング 22 の上側で、0.5 mm よりも長く、例えば 1 mm よりも長く突出している。

【手続補正 2】

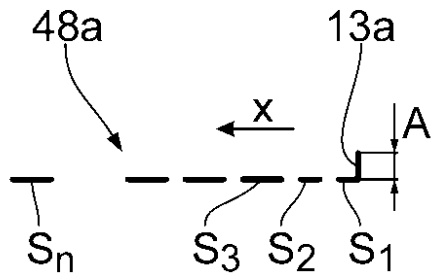
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 6】



【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 8】

